

別紙7 作業概要

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
1	保守報告	AP保守担当、HW/SW/NW保守担当、運用オペレータ及びヘルプデスクは、保守報告資料を作成する。 システム運用・保守統括者が取りまとめの上、記載内容等を検証した後、システム管理部門へ定期的に報告する。	1回/週 1回/月	◎	◎	◎	◎	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (コ)保守報告	
2	システムの起動/停止	運用オペレータ及びAP保守担当は、システムメンテナンス時や緊急時にシステムの起動/停止順序に従って、システムを起動/停止する。 HW/SW/NW保守担当は、システムの起動/停止作業の立ち会い及び作業時に発生するハード故障等の対応を実施する。 システム運用・保守統括者は、システムの起動/停止の作業結果を確認して、システム管理部門へ報告する。	2~4回程度/年×90サーバ(本番環境) 1回/日×30サーバ(検証環境) ※夜間・休日対応	○	◎	○	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応 (ア)障害一次対応	
3	稼働状況監視の相互引き継ぎ	運用オペレータは、上石神井庁舎電算棟でのシステム運用終了時に、HW/SW/NW保守担当へ稼働状況を引き継ぐ。 HW/SW/NW保守担当は、上石神井庁舎電算棟でのシステム運用開始前に、運用オペレータへ稼働状況を引き継ぐ。	2回/日	-	-	◎	◎	-	-	-	
4	稼働状況監視(ジョブ監視以外)	監視	運用オペレータは、監視対象機器・ソフトウェア・アプリケーション・ネットワークに対し、稼働状況を監視する。	1回/日×120サーバ	-	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理 (ア)一次切り分け	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応 (ア)障害一次対応
5		障害切り分け	システム運用・保守統括者は、障害内容を基に、一次切り分けを実施後、障害の内容に該当する保守担当へ障害対応を依頼する。 AP保守担当は、一次切り分けを支援する。	30~40回程度/年	◎	○	-	-	-	-	-
6	稼働状況監視(ジョブ監視)	監視	運用オペレータは、ジョブの稼働状況を監視する。異常がなければ運用記録を残し監視を終了する。	1回/日	-	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理 (ア)一次切り分け	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応 (ア)障害一次対応
7		障害切り分け	システム運用・保守統括者は、障害内容を基に、一次切り分けを実施後、障害の内容に該当する保守担当へ障害対応を依頼する。 AP保守担当は、一次切り分けを支援する。	30~40回程度/年	◎	○	-	-	-	-	-
8	ウイルス定義ファイルの更新	入手	HW/SW/NW保守担当(本省サーバ)は、ウイルス管理サーバから、最新のウイルス定義ファイルを手に入る。 運用オペレータは、最新のウイルス定義ファイルの入手を支援する。	1回/日	-	-	◎	○	-	-	-
9		配布状況確認	運用オペレータは、ウイルス管理サーバによるウイルス定義ファイルの配布状況を検疫管理等で確認する。 HW/SW/NW保守担当は、ウイルス定義ファイルの配布状況の確認を支援する。	1回/日×120サーバ	-	-	○	◎	-	-	-

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
10	ウイルス検査	通知内容確認	運用オペレータは、ウイルス対策ソフトウェアのウイルス検知時のコンソール通知内容を確認する。	3回/日×(120サーバ+2100クライアント)	-	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
11		調査・報告	運用オペレータは、ウイルス検査結果を取りまとめの上、システム管理部門へ報告する。	3回/日×(120サーバ+2100クライアント)	-	-	-	◎	-		
12		調査・報告(感染時)	運用オペレータは、ウイルス検知時に、必要に応じてシステム運用・保守統括者、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当に連絡する。 システム運用・保守統括者は、ウイルス検知時にウイルスの種類や駆除に関する調査結果を取りまとめの上、記載内容等を検証した後、システム管理部門へ報告する。 HW/SW/NW保守担当は、ウイルス検知時にウイルスの種類や駆除に関する調査を実施する。 AP保守担当はウイルスの種類や駆除に関する調査の支援を実施する。	20~30回程度/年	◎	○	◎	◎	-		
13		対応処理(感染時)	HW/SW/NW保守担当は、システム運用・保守統括者からの対応指示に従い、対応処理(ネットワーク遮断など)を実施する。 システム運用・保守統括者は、対応処理の監理及びシステム管理部門への対応結果報告を実施する。 AP保守担当は、対応処理を支援し、サーバ切替等発生した場合には動作確認を実施する。	20~30回程度/年	○	○	◎	-	-		
14	不正侵入検知	通知内容確認	運用オペレータは、不正侵入保護装置が検知した事象を確認する。	50~60回程度/年	-	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
15		調査・報告	運用オペレータは、発生した事象を調査し、結果をシステム運用・保守統括者へ報告する。 システム運用・保守統括者は、検知した事象の調査結果を確認して、システム管理部門へ報告する。 AP保守担当は、検知事象調査作業を支援する。	50~60回程度/年	◎	○	-	◎	-		
16		対応処理	HW/SW/NW保守担当は、システム運用・保守統括者からの対応指示に従い、対応処理(ネットワーク遮断など)を実施する。 システム運用・保守統括者は、対応処理の監理及びシステム管理部門へ対応結果を報告する。 AP保守担当は、対応処理を支援する。	50~60回程度/年	○	○	◎	-	-		
17	不正侵入検知/パターンの更新	更新情報の確認、検討	HW/SW/NW保守担当は、公開された検知パターン定義の更新情報を入手し、検知パターン定義の更新を検討する。	1回程度/日	-	-	◎	-	-	-	-
18		更新作業実施	運用オペレータは、システム管理部門の指示に従い、不正侵入保護装置への検知パターンの更新を実施する。 HW/SW/NW保守担当は、更新作業を支援する。	1回程度/日	-	-	○	◎	-	-	-
19	不正接続監視	運用オペレータは、本省上石神井庁舎電算棟内のオペレータLANセグメント及びヘルプデスクLANセグメントにおける不正接続を監視する。	1回/日	-	-	-	◎	-	-	-	-
20	Web改ざん検知	通知内容確認	運用オペレータは、Web改ざん検知ソフトウェアが検知した事象を確認する。	12回程度/年	-	-	-	◎	-	-	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応
21		調査・報告	AP保守担当は、検知した事象の調査及び調査結果の確認を行い、システム管理部門へ報告する。 HW/SW/NW保守担当及び運用オペレータは、検知した事象の調査及び調査結果の確認を支援する。	12回程度/年	-	◎	○	○	-		
22		対応処理	運用オペレータは、システム管理部門からの対応指示に従い、対応処理を実施する。 AP保守担当は、対応処理を支援する。	12回程度/年	-	○	-	◎	-		

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
23	Web改ざん検知設定の調整	検知設定調整	HW/SW/NW保守担当は、Web改ざん検知設定を調整し、再設定した内容による改ざんチェックを実施する。 運用オペレータは、Web改ざん検知設定調整、再設定した内容による改ざんチェック作業を支援する。	12回程度/年	-	-	◎	○	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (イ) 適用管理	-
24		適正確認	システム運用・保守統括者は、Web改ざん検知設定の適正を判断する。 HW/SW/NW保守担当は、Web改ざん検知設定の適正判断を支援する。	12回程度/年	◎	-	○	-	-		
25	クライアントの暗号化		HW/SW/NW保守担当は、モバイル端末の暗号化設定を実施する。	1回×250台(47労働局、本省)	-	-	◎	-	-	-	-
26	検疫管理	対象項目規定	HW/SW/NW保守担当は、検疫監査対象項目を規定する。	1回程度/年	-	-	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	-
27		検疫監査情報設定	運用オペレータは、検疫監査情報を設定する。 HW/SW/NW保守担当は、検疫監査情報の設定を支援する。 システム運用・保守統括者は、検疫監査情報の設定作業を監理する。	1回程度/日	○	-	○	◎	-		
28		検疫実行結果確認	運用オペレータは、検疫管理サーバの検疫実行結果を確認する。 HW/SW/NW保守担当は、検疫実行結果確認を支援する。 システム運用・保守統括者は、検疫実行結果の確認作業を監理する。	1回程度/日	○	-	○	◎	-		
29	セキュリティ監査	監査、報告	システム運用・保守統括者は、セキュリティ監査を監理する。 運用オペレータは、セキュリティ監査ツールを実行し、システム管理部門に実行結果を報告する。	1回/月	○	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理 (イ) 復旧支援	-
30		問題点の確認	システム運用・保守統括者は、セキュリティ監査で問題が発生した場合、緊急対応が必要か否かを判断する。	1回/月	◎	-	-	-	-		
31		結果の保管	運用オペレータは、セキュリティ監査の実行結果をレポート出力し所定のフォルダに格納する。	1回/月	-	-	-	◎	-		
32	セキュリティ監査のチェック項目の見直し	セキュリティチェック項目規定	HW/SW/NW保守担当は、セキュリティチェック項目を規定する。	1回程度/年	-	-	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (エ) 対応監視	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
33		セキュリティチェック項目設定	運用オペレータは、チェック項目を設定し、再設定したチェック項目による検査を実施する。 AP保守担当は、チェック項目の設定、再設定したチェック項目の検査を支援する。	1回程度/年	-	○	-	◎	-		
34		適正確認	システム運用・保守統括者は、セキュリティチェック項目の適正を判断する。 HW/SW/NW保守担当は、セキュリティチェック項目の適正判断を支援する。	1回程度/年	◎	-	○	-	-		
35	暗号化データの運用	引き渡し	運用オペレータは、外部連携先へ引き渡すデータを適用徴収システムから抽出し、暗号化して媒体(DVD)に書き込み後、媒体(DVD)をシステム管理部門へ提出する。	1回程度/週	-	-	-	◎	-	-	-
36		受領	運用オペレータは、適用徴収システムに引き渡されたデータが書き込まれた媒体(DVD)をシステム管理部門より受領し、媒体(DVD)のデータを復号化する。運用オペレータは、データを適用徴収システムに反映後、媒体(DVD)をシステム管理部門に返却する。	1回程度/週	-	-	-	◎	-		
37	ログファイルの監視	監視	運用オペレータは、障害イベントの通知状況を監視する。	1回/日	-	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理 (ア) 一次切り分け	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応
38		障害切り分け	システム運用・保守統括者は、障害内容を基に、一次切り分けを実施後、障害の内容に該当する保守担当へ障害対応を依頼する。 AP保守担当は、一次切り分けを支援する。	28,000件程度/年	◎	○	-	-	-		
39	ログファイルの管理	不要ログのバックアップ、削除、縮小	運用オペレータは、不要となったログファイルのバックアップを取得し、削除・縮小する。 AP保守担当は、不要となったログファイルの削除・縮小を支援する。	1回/週	-	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
40		証跡確認	運用オペレータは、システム管理部門からの証跡確認依頼を基に、蓄積されたログファイルを検索し、結果を報告する。 AP保守担当は、蓄積されたログファイルの検索、結果報告を支援する。 システム運用・保守統括者は、証跡確認作業を監理する。	1回/週	○	○	-	◎	-		

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
41	時刻同期	HW/SW/NW保守担当は、サーバ、クライアント端末、運用管理端末、汎用OCR用操作端末及びOCR用管理端末に対する時刻同期の設定を実施する。 運用オペレータは、サーバ、端末に対する時刻同期を確認する。	1回/年×(120サーバ+2100クライアント+運用管理端末20台+OCR管理端末) 1回×47拠点(労働局サーバ) 1回×3サーバ(保守系サーバ) 1回×47拠点70端末(文書)	-	-	◎	◎	-	-	-	
42	バックアップ	データベース	運用オペレータは、ジョブによる自動実行結果を確認する。	1回/日	-	-	-	◎	-	-	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
43		バッチ処理データファイル	AP保守担当は、再処理に必要なバッチ処理データファイルを対象に、バッチ処理開始前にバックアップを取得する。	6回程度/月	-	◎	-	-	-		
44		永年保存データファイル	運用オペレータは、年度末決算処理終了後に作成された永年保存データファイルのバックアップを取得する。	3回程度/年	-	-	-	◎	-		
45		業務データファイル・ログファイル	運用オペレータは、ジョブによる自動実行結果を確認する。	1回/日	-	-	-	◎	-		
46		公開データファイル	運用オペレータは、適用徴収システムと適用事業場公開システム間の受け渡しに使用する媒体(DVD)を保管する。	1回/月	-	-	-	◎	-		
47		ソフトウェア(外部共有ディスク/サーバ内蔵ディスク)	HW/SW/NW保守担当は、ソフトウェアの初期導入時とオペレーティングシステムレベルアップ、セキュリティパッチ適用等のソフトウェア変更時にバックアップを取得する。	8件程度/月×120サーバ	-	-	◎	-	-		
48		ソフトウェア(クライアント内蔵ディスク)	HW/SW/NW保守担当は、初期導入時に作成したクライアント初期設定用ディスクイメージを保管する。	1回	-	-	◎	-	-		
49		業務アプリケーション環境	AP保守担当は、業務アプリケーションの初期導入時と保守作業等の変更時にバックアップを取得する。	6回程度/年	-	◎	-	-	-		
50	システムデータファイル	HW/SW/NW保守担当は、年次更新前に、既存の媒体を使用してシステムデータのフルバックアップを取得する。本作業の実施日は業務室担当官と調整の上、手動にて実行する。	1回/年×47拠点(労働局サーバ) 1回/年×3サーバ(保守系サーバ)	-	-	◎	-	-			
51	資産管理	運用オペレータは、資産情報を一元管理する。また、収集した情報(サーバ、運用管理端末、ヘルプデスク端末、クライアント端末及び汎用OCR用操作端末から、各種ハードウェアの情報や導入されているアプリケーションプログラム及びOSのバージョン等ソフトウェアに関する情報を収集したもの)と台帳情報との突合検査を実施する。	4回程度/年	-	-	-	◎	-	-		
52	セキュリティパッチ及び更新プログラムの入手、配布、適用	入手	HW/SW/NW保守担当は、配布元ベンダーに問い合わせ、ソフトウェアに関連する最新のセキュリティパッチ及び更新プログラムを入手する。 システム運用・保守統括者は、ソフトウェアに関連する最新のセキュリティパッチ及び更新プログラムの適用についてシステム管理部門と協議する。	8件程度/月	◎	-	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (イ) 適用管理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (キ)パッチ及び最新アップデートプログラムの検証
53		動作確認	HW/SW/NW保守担当は、セキュリティパッチ及び更新プログラム等をテスト検証環境に適用する。 AP保守担当は、適用作業により業務影響が発生する可能性がある場合と判断された場合、テスト検証環境での動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、セキュリティパッチ及び更新プログラムの適用及び動作確認作業を監理する。	8件程度/月×検証環境	○	○	◎	-	-		
54		配布、適用	HW/SW/NW保守担当は、セキュリティパッチ及び更新プログラムの配布、適用する。 AP保守担当は、セキュリティパッチ及び更新プログラムの配布、適用を支援する。	8件程度/月×120サーバ	-	○	◎	-	-		
55	アプリケーションの機能追加調査	AP保守担当は、システム管理部門より改修依頼があった場合、改修内容について影響範囲、修正箇所・作業量等を調査し、見積りやスケジュールを作成し、回答する。	8回程度/月	-	◎	-	-	-	-	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ア アプリケーション改修等作業 (ア) 業務アプリケーションの改修、機能追加時の事前調査	

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
56	アプリケーションの修正	プログラム修正	AP保守担当は、システム管理部門より許可を得た最新プログラムソースを自社開発環境に導入し、アプリケーションプログラムの修正を実施する。	大(FP 10~) 5件/年中(FP 4~10) 14件/年小(FP ~4) 17件/年	-	◎	-	-	-	8テスト要件 (1)アプリケーションの検証	
57		単体テスト	AP保守担当は、修正したアプリケーションプログラムの機能が要求事項を満たすことの動作確認を、自社開発環境にて実施する。 システム運用・保守統括者は、確認結果を取りまとめの上、システム管理部門へ報告する。	大(FP 10~) 5件/年中(FP 4~10) 14件/年小(FP ~4) 17件/年	○	◎	-	-	-		
58		結合テスト	AP保守担当は、修正したアプリケーションプログラムの機能と、修正対象外の機能を組み合わせたアプリケーションの動作確認を、自社開発環境にて実施する。 システム運用・保守統括者は、確認結果を取りまとめの上、システム管理部門へ報告する。	大(FP 10~) 5件/年中(FP 4~10) 14件/年小(FP ~4) 17件/年	○	◎	-	-	-		
59		総合テスト	AP保守担当は、修正したアプリケーションプログラムをテスト検証環境に導入し、動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、確認結果を取りまとめの上、システム管理部門へ報告する。	大(FP 10~) 5件/年中(FP 4~10) 14件/年小(FP ~4) 17件/年	○	◎	-	-	-		
60		受入テスト支援	AP保守担当は、システム管理部門が実施するアプリケーションにおける受入テストを支援する。	420件程度/年	-	◎	-	-	-		
61	アプリケーションの配布、適用	配布	AP保守担当は、改修したアプリケーションプログラムを本番環境へ配布する。 システム運用・保守統括者は、本番環境への配布作業を監理する。	20~30件程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ア アプリケーション改修等作業 (ア) 業務アプリケーションの改修、機能追加等の実施
62		資源統合調査・作業	AP保守担当は、資源統合前に統合による全システムに対する影響調査を行う。また、この影響調査は、プログラムの観点以外に、全ての設計書、各種マニュアル、ミドルウェア、ハードウェア等のすべての資源を対象に実施する。 AP保守担当は、改修対応事業者の資源、瑕疵対応時の開発者の資源、またはその両資源について、資源の統合作業を実施するとともに、その統合結果の確認テストを実施する。最新の資源を各開発者へ提供する場合には、資源に対する変更点提示等を支援する。 システム運用・保守統括者は、資源統合の調査、ならびに資源統合作業を監理し、システムの品質を保証する。	20~30件程度/月	○	◎	-	-	-		
63	カレンダー登録	投入データ作成	AP保守担当は、申請情報をもとに、投入データを作成する。 システム運用・保守統括者は、投入データ作成作業を監理する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 ア 年次の運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
64		動作確認	AP保守担当は、投入データをテスト検証環境に投入し、事前の動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、テスト検証環境での事前動作確認作業を監理する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-		
65		本番環境へのデータ投入	運用オペレータは、テスト検証環境での検証に問題が無ければ、本番環境に投入データを投入する。また、作業報告書を作成し、システム管理部門に提出する。 システム運用・保守統括者は、本番環境へのデータ投入作業を監理する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	-	-	◎	-		
66	ジョブ登録・変更・削除	投入データ作成	AP保守担当は、申請情報をもとに、投入データを作成する。 システム運用・保守統括者は、投入データ作成作業を監理する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 イ 不定期な運用支援業務 ウ テスト検証環境における不定期な運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
67		動作確認	AP保守担当は、投入データをテスト検証環境に投入し、事前の動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、テスト検証環境での事前動作確認作業を監理する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-		
68		本番環境へのデータ投入	運用オペレータは、テスト検証環境での検証に問題が無ければ、本番環境にデータを投入する。また、作業報告書を作成し、システム管理部門に提出する。 システム運用・保守統括者は、本番環境へのデータ投入作業を監理する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	-	-	◎	-		

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
69	ジョブ定義情報管理	AP保守担当は、カレンダー登録若しくはジョブ定義変更がある場合、ドキュメントの更新・レビューや動作検証を実施する。 システム運用・保守統括者は、カレンダー登録若しくはジョブ定義変更がある場合、ドキュメントの更新作業及び動作検証作業の内容を確認する。	1回/年×2 (検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 イ 不定期な運用支援業務 ウ テスト検証環境における不定期な運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証	
70	媒体管理	運用オペレータは、媒体の使用期間の管理、保管、廃棄を実施する。 HW/SW/NW保守担当は、年次バックアップ終了後にバックアップ媒体の交換を行い、新しいバックアップ媒体が使用可能であることを確認する。なお、RSシステムサーバのバックアップ媒体の交換は労働局システム担当者にて実施する。	6回程度/年 1回/年×47拠点(労働局サーバ) 1回/年×3サーバ(保守系サーバ)	-	-	◎	◎	-	-	-	
71	媒体の外部保管運用	週次	運用オペレータは、データベースデータとログ情報を出力し、システム管理部門へ引き渡す。	1回程度/週	-	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 イ 不定期な運用支援業務 ウ テスト検証環境における不定期な運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般
72		月次	AP保守担当は、システムデータを媒体(LTO)へ、プログラムソースと設計書ドキュメントを媒体(DVD)へ出力し、運用オペレータへ引き渡す。 運用オペレータは、AP保守担当より受領した媒体(LTO)及び媒体(DVD)をシステム管理部門へ引き渡し、遠隔地施設へ保管する。 システム運用・保守統括者は、メディアの外部保管作業を監理する。	1回程度/週	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 イ 不定期な運用支援業務 ウ テスト検証環境における不定期な運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
73	外部連携処理における媒体の受け渡し	運用オペレータは、適用徴収システム内データの媒体への出力、媒体内データの適用徴収システムへの反映を実施する。	1回程度/月	-	-	-	◎	-	-	-	
74	サーバ証明書申請・登録の追加	HW/SW/NW保守担当は、システム管理部門が入手したサーバ証明書を適用徴収システムに登録する。 AP保守担当は、サーバ証明書の適用徴収システムへの登録を支援する。 システム運用・保守統括者は、サーバ証明書申請・登録作業の結果確認を監理する。	1回程度/2年×120サーバ	○	○	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援	
75	データベース管理	データベース断片化対応	AP保守担当は、データベースの断片化監視を行い、必要に応じて再編成を実施する。 システム運用・保守統括者は、データベースの断片化監視、再編成の作業を監理する。	12回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ウ)データベース断片化監視
76		データ整理	運用オペレータは、保存期間経過後データの削除結果を確認する。	12回程度/年	-	-	-	◎	-	-	-
77	障害一次対応(通常時)	障害検知、受付	運用オペレータは、障害を検知する。 ヘルプデスクは、システム利用者からの受け付けを実施する。 システム運用・保守統括者は、障害の検知、システム利用者からの受付作業を監理する。	42,000件程度/年	○	-	-	◎	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応 (ア)障害一次対応
78		障害切り分け	システム運用・保守統括者は、障害、機器故障の一次切り分け及びシステム管理部門へ報告する。 AP保守担当は、一次切り分けを支援する。	42,000件程度/年	◎	○	-	-	-	-	-
79		障害復旧作業	障害の内容に該当するAP保守担当、HW/SW/NW保守担当は、二次対応が必要ない障害の場合の復旧作業や、二次対応が必要な障害の場合の緊急措置等を実施する。 運用オペレータは、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当の復旧作業や緊急措置等を支援する。	420件程度/年	-	◎ (※3)	◎ (※3)	○	-	-	-
80		報告	システム運用・保守統括者は、障害復旧結果を取りまとめの上、報告内容等を検証した後、システム管理部門へ報告する。	420件程度/年	◎	-	-	-	-	-	-

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
81	障害一次対応(夜間、休日) ※リモート監視	障害検知	HW/SW/NW保守担当は、障害の検知内容をシステム運用・保守統括者、AP保守担当、運用オペレータ及びシステム管理部門へ報告する。 システム運用・保守統括者、AP保守担当、運用オペレータ及びシステム管理部門は、障害の内容を確認する。 システム運用・保守統括者は、障害の検知を監理する。	8回程度/月 ※夜間・休日対応	○	○	◎	○	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応 (ア)障害一次対応
		障害切り分け	システム運用・保守統括者は、障害、機器故障の一次切り分け・AP保守担当、HW/SW/NW保守担当への連絡、システム管理部門へ報告する。 AP保守担当は、一次切り分けを支援する。	8回程度/月 ※夜間・休日対応	◎	○	-	-	-		
		障害復旧作業	障害の内容に該当するAP保守担当、HW/SW/NW保守担当は、二次対応が必要ない障害の場合の復旧作業や、二次対応が必要な障害の場合の緊急措置等を実施する。 運用オペレータは、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当の復旧作業や緊急措置等を支援する。	8回程度/月 ※夜間・休日対応	-	◎ (※3)	◎ (※3)	○	-		
		報告	システム運用・保守統括者は、障害復旧結果を取りまとめの上、報告内容等を検証した後、システム管理部門へ報告する。	8回程度/月 ※夜間・休日対応	◎	-	-	-	-		
85	障害二次対応	障害解析、対応方針検討	障害の内容に該当するAP保守担当、HW/SW/NW保守担当は、障害の解析、対応方針を検討し、協議が必要であると判断した場合、システム運用・保守統括者、システム管理部門と協議する。 システム運用・保守統括者は、障害解析結果や対応方針の結果を確認する。	420件程度/年	○	◎ (※3)	◎ (※3)	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 イ 障害管理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 イ アプリケーション等障害時対応 (エ)障害二次対応
		動作確認	障害の内容に該当するAP保守担当、HW/SW/NW保守担当は、テスト検証環境等を使用し、検証作業を実施する。 運用オペレータは、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当の検証作業を支援する。 システム運用・保守統括者は、動作確認作業を監理する。	420件程度/年	○	◎ (※3)	◎ (※3)	○	-		
		障害復旧作業	障害の内容に該当する保守担当は、本番環境に対する復旧作業を実施する。 運用オペレータは、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当の復旧作業を支援する。 システム運用・保守統括者は、障害復旧作業を監理する。	420件程度/年	○	◎ (※3)	◎ (※3)	○	-		
		報告	システム運用・保守統括者は、障害復旧結果を取りまとめの上、報告内容等を検証した後、システム管理部門へ報告する。	420件程度/年	◎	-	-	-	-		
89	ユーザ/アカウント登録・変更・削除・有効化	ユーザ登録・変更・削除・有効化	運用オペレータは、ユーザ情報の登録・変更・削除・有効化を実施する。	1回/週×47拠点	-	-	-	◎	-	-	-
90	アカウント登録・削除・有効化	アカウント登録・削除・有効化	運用オペレータは、ドメイン認証システムへの登録・削除・有効化を確認する。	1回/週×47拠点	-	-	-	◎	-	-	-
91	ユーザ情報の権限変更	動作確認	AP保守担当は、投入データをテスト検証環境に投入し、事前の動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、動作確認作業を監理する。	6回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 エ 業務運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
本番環境へのデータ投入		運用オペレータは、データを本番環境に投入し、動作確認を実施する。 AP保守担当は、本番環境へのデータ投入を支援する。 システム運用・保守統括者は、本番環境へのデータ投入作業を監理する。	6回程度/年	○	○	-	◎	-			
93	ログイン証跡抽出	ログイン証跡抽出	AP保守担当は、作業指示書を基に、ログイン証跡の抽出作業を実施する。 システム運用・保守統括者は、ログイン証跡の抽出作業を監理する。	6回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 エ 業務運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
94	ユーザID/パスワード忘れ対応	ユーザIDファイルコピー	ヘルプデスクは、サイト管理者から送付された「ユーザIDファイル」を媒体にコピーし、運用オペレータに送付する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
95		ユーザパスワードの初期化	運用オペレータは、送付された「ユーザIDファイル」の内容を目視確認後、本番環境において、徴収ユーザパスワード初期化を実施する。また、結果をコピーした「パスワード初期化完了ファイル」をヘルプデスクへ送付する。	10回程度/日	-	-	-	◎	-	-	-
96		初期化結果の通知	ヘルプデスクは、送付された「パスワード初期化完了ファイル」の内容をサイト管理者に送付する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目		作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
					システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
97	ユーザロックの解除	ユーザIDの記入	ヘルプデスクは、サイト管理者から連絡を受けたユーザIDをチェックシートに記入する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
98		ユーザロック解除	ヘルプデスクは、送付されたユーザIDを目視確認後、本番環境において、ユーザロック解除を実施する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
99		ロック解除結果の通知	ヘルプデスクは、ユーザロック解除完了をサイト管理者に通知する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
100	アカウント情報の権限付与・変更		運用オペレータは、アカウント・グループへの権限付与・変更を実施する。作業結果をシステム管理部門へ報告する。 システム運用・保守統括者は、アカウント・グループへの権限付与・変更作業を監理する。	2回程度/年	○	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 工 業務運用支援業務	-
101	アカウント/パスワード忘れ対応	アカウントの記入	ヘルプデスクは、サイト管理者から連絡を受けたアカウントをチェックシートに記入し、運用オペレータに送付する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
102		アカウントパスワードの初期化	運用オペレータは、送付されたアカウントを目視確認後、本番環境において、アカウントパスワード初期化を実施する。また、結果をヘルプデスクへ通知する。	10回程度/日	-	-	-	◎	-	-	-
103		初期化結果の通知	ヘルプデスクは、アカウントパスワード初期化完了をサイト管理者に通知する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
104	アカウントロック解除	アカウントの記入	ヘルプデスクは、サイト管理者から連絡を受けたアカウントをチェックシートに記入し、運用オペレータに送付する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
105		アカウントロック解除	運用オペレータは、送付されたアカウントを目視確認後、本番環境において、アカウントロック解除を実施する。また、結果をヘルプデスクへ通知する。	10回程度/日	-	-	-	◎	-	-	-
106		ロック解除結果の通知	ヘルプデスクは、アカウントロック解除完了をサイト管理者に通知する。	10回程度/日	-	-	-	-	◎	-	-
107	オンライン閉塞のバッチ起動スケジュール変更		運用オペレータは、申請情報を基に、本番環境でのバッチ起動スケジュールの変更を実施する。 システム運用・保守統括者は、オンライン閉塞のバッチ起動スケジュール変更作業を監理する。	1回程度/年	○	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 工 業務運用支援業務	-
108	業務機能閉塞	投入データ作成	AP保守担当は、システム管理部門から受領した申請情報を基に、投入データを作成しシステム管理部門へ送付する。 システム運用・保守統括者は、データ投入作業を監理する。	4回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 工 業務運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
109		動作確認	AP保守担当は、テスト検証環境にて事前の動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、動作確認作業を監理する。	4回程度/年	○	◎	-	-	-	-	-
110		本番環境へのデータ投入	運用オペレータは、本番環境で業務閉塞状態変更作業を実施する。 システム運用・保守統括者は、本番環境での業務閉塞状態変更作業を監理する。	4回程度/年	○	-	-	◎	-	-	-
111	マスタメンテナンス	投入データ作成	AP保守担当は、申請情報を基に投入データを作成する。 システム運用・保守統括者は、データ投入作業を監理する。	10回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 イ 不定期な運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
112		動作確認	AP保守担当は、テスト検証環境にデータを投入し、動作確認を実施する。 システム運用・保守統括者は、動作確認作業を監理する。	10回程度/年	○	◎	-	-	-	-	-
113		本番環境へのデータ投入	運用オペレータはデータ投入前にマスタメンテナンステーブルのバックアップを取得し、本番環境にデータを投入する。 システム運用・保守統括者は、本番環境へのデータ投入作業を監理する。	10回程度/年	○	-	-	◎	-	-	-
114	メンテナンスデータの修復	バックアップデータ準備	運用オペレータは、マスタメンテナンス前の対象マスタメンテナンステーブルのフルバックアップデータを準備する。 システム運用・保守統括者は、バックアップデータ準備作業を監理する。	2回程度/年	○	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 イ 不定期な運用支援業務	-
115		本番環境へのデータ投入	運用オペレータは、本番環境にフルバックアップデータを投入する。 システム運用・保守統括者は、本番環境へのデータ投入作業を監理する。	2回程度/年	○	-	-	◎	-	-	-

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目		作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
					システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
116	技術質問に対する回答	対応依頼	運用オペレータは、システム操作における技術質問等について、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当へ問い合わせる。 ヘルプデスクは、システム利用者からの問い合わせを受け付け、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当へ問い合わせる。 システム運用・保守統括者は、技術質問の受付状況を監視する。	8,400件程度/年	○	○	○	◎	◎	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 エ 業務運用支援業務	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
117		検討、回答	AP保守担当、HW/SW/NW保守担当は、問い合わせへの回答を検討し、システム運用・保守統括者を通じて質問依頼元(運用オペレータ又はヘルプデスク)に回答内容を伝える。 システム運用・保守統括者は、技術質問の回答状況を監視する。	8,400件程度/年	○	◎	◎	-	-		
118	機器への予防保全の適用		HW/SW/NW保守担当は、作業計画を策定し、全体調整が必要な場合はシステム管理部門へ、全体調整が必要でない場合はサイト管理者へ提出する。個々の具体的な作業日程については、局署のサイト管理者と調整する。作業を実施し、システム管理部門又はサイト管理者に作業報告書を提出する。 システム運用・保守統括者は、機器への予防保全の適用作業を監視する。	6回程度/年	○	-	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監視	-
119	ヘルプデスクへの連絡フロー	内容把握、連絡	システム運用・保守統括者は、システム管理部門より周知事項の連絡があった場合、周知内容を把握し、ヘルプデスク責任者へ伝える。	1回程度/日	◎	-	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (オ) 発信情報整理	-
120		周知	ヘルプデスク責任者は、ヘルプデスク担当者に周知内容を説明し、情報を共有する。また、システム利用者へ周知内容を連絡する。	1回程度/日	-	-	-	-	◎		
121	ヘルプデスクからの報告フロー	報告	ヘルプデスクは、システム管理部門へ報告すべき事項を、システム運用・保守統括者へ報告する。	1回程度/日	-	-	-	-	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監視	-
122		内容把握、報告	システム運用・保守統括者は、報告事項の内容を把握し、報告内容等を検証した後、システム管理部門へ報告する。	1回程度/日	◎	-	-	-	-		
123	ヘルプデスク利用者向けFAQのメンテナンス・公開	作成	ヘルプデスクはFAQ作成項目を検討し、システム管理部門の承認を得た項目についてFAQを作成し、PDF化する。	4回程度/月	-	-	-	-	◎	-	-
124		登録	運用オペレータは、システム管理部門より依頼を受け、FAQファイルをポータルサーバの公開フォルダに格納する。	4回程度/月	-	-	-	◎	-		
125	ヘルプデスク内FAQのメンテナンス・公開		ヘルプデスクは、ヘルプデスクに必要なFAQを、管理手順を含めて作成、運用する。	4回程度/月	-	-	-	-	◎	-	-
126	インシデント管理	報告	AP保守担当、HW/SW/NW保守担当は、サービス等に関するインシデントが発生した場合、システム管理部門へ報告する。 システム運用・保守統括者は、インシデント発生状況を監視する。	21,000件程度/年	○	◎	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監視	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (コ)保守報告
127		管理	ヘルプデスクは、システム管理部門から承認されたインシデント情報に対して、取りまとめの上、管理する。 システム運用・保守統括者は、インシデント対応状況を監視する。	21,000件程度/年	○	-	-	-	◎		
128	現行事業者からの引き継ぎ		AP保守担当、運用オペレータ、ヘルプデスク及びHW/SW/NW保守担当は、保守作業に関して、現行の業務に支障をきたさないように調整のうえ、引き継ぎ事項を提示し、現行事業者から主体的に引き継ぐ。 システム運用・保守統括者は、引き継ぎ内容を監視する。	1回	○	◎	◎	◎	◎	9移行要件 (1)教育に係る要件 ①現行関連事業者からの引継ぎ	-

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
(※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
(※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
129	改修対応事業者からの引き継ぎ	AP保守担当、運用オペレータ、ヘルプデスクは、作業追加/変更/修正(瑕疵対応)が発生する場合、現行の業務に支障をきたさないように調整し、また改修対応事業者の開発の進捗に支障をきたさないように調整のうえ、改修対応事業者から主体的に引き継ぐ。システム運用・保守統括者は、引き継ぎ内容を監理する。	1回程度/週	○	◎	-	◎	◎	9移行要件 (1)教育に係る要件 ③改修対応事業者からの引き継ぎの実施		
130	次期事業者への引き継ぎ	AP保守担当、HW/SW/NW保守担当、運用オペレータ及びヘルプデスクは、引き継ぎ事項を提示し、次期事業者へ主体的に引き継ぐ。システム運用・保守統括者は、引き継ぎ内容を監理する。	1回	○	◎	◎	◎	◎	9移行要件 (1)教育に係る要件 ②次期アプリケーション保守事業者への引き継ぎの実施		
131	移行支援	システム運用・保守統括者、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当及びヘルプデスクは、システム移行時において、システム関連事業者からの問い合わせ及び支援依頼に対応する。	1回	◎	◎	◎	◎	-	9移行要件 (2)移行に係る要件	9移行要件 (2)移行に係る要件	
132	運用業務習熟	運用オペレータは、システム切替が発生する場合、システム切替までの期間にテスト検証環境又は本番環境での運用業務の習熟及び各種ドキュメントの確認を行い、研修実施結果をシステム管理部門に報告する。	1回	-	-	-	◎	-	-	-	
133	モバイル端末のウイルス定義ファイル更新	入手	HW/SW/NW保守担当は、モバイル端末に対する最新のウイルス定義ファイルを手入する。	1回/日	-	-	◎	-	-	-	
134		配布	運用オペレータはウイルス定義ファイルのモバイル機器管理者用クライアント端末への自動配布の状況を監視する。	1回程度/月×(250台(47労働局、本省)+検証環境)	-	-	-	◎	-	-	
135	モバイル端末のセキュリティパッチ及び更新プログラムの更新	入手	HW/SW/NW保守担当は、定期的に配布元ベンダーに問い合わせ、ソフトウェアに関連する最新のセキュリティパッチ及び更新プログラムを手入する。	1回/月	-	-	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (キ)パッチ及び最新アップデートプログラムの検証
136		動作確認	HW/SW/NW保守担当は、セキュリティパッチ及び更新プログラムのマスタ媒体(CD)を作成し、テスト検証環境に適用する。AP保守担当は、動作確認を実施する。システム運用・保守統括者は、セキュリティパッチ及び更新プログラムの動作確認作業を監理する。	1回程度/月×検証環境	○	◎	◎	-	-		
137		配布、適用	モバイル機器管理者はセキュリティパッチ、更新プログラムをモバイル端末へ配布、適用する。	1回程度/月×250台(47労働局、本省)	-	-	-	-	-		
138	モバイル端末の機器故障時対応	通知内容確認	ヘルプデスクは、サイト管理者からの機器故障の通知を受ける。	1回程度/月×(47拠点+本省)	-	-	-	-	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	-
139		調査・報告	システム運用・保守統括者は、モバイル端末の機器故障に関する状況を監理し、システム管理部門へ報告する。HW/SW/NW保守担当は、モバイル端末の機器故障に関する調査を実施する。	1回程度/月×(47拠点+本省)	◎	-	◎	-	-		
140	モバイル端末の時刻調整	HW/SW/NW保守担当は、定期保守時に時刻調整を実施する。	1回/年	-	-	◎	-	-	-	-	
141	モバイル端末のウイルス検知時対応	通知内容確認	ヘルプデスクは、サイト管理者からのウイルス対策ソフトウェアのウイルス検知の通知を受ける。	3回程度/日×(47拠点+本省)	-	-	-	-	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (エ) 対応監視	-
142		調査・報告	システム運用・保守統括者は、モバイル端末のウイルス検知及び駆除に関する状況を監理し、システム管理部門へ報告する。HW/SW/NW保守担当は、モバイル端末のウイルス検知時にウイルスの種類や駆除に関する調査を実施する。	3回程度/日×(47拠点+本省)	◎	-	◎	-	-		

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
(※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
(※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所		
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守	
143	モバイル端末のユーザ情報管理	ユーザ登録/更新/削除	モバイル端末へユーザの登録/更新/削除を実施する。	<業務ユーザ情報> 庁外業務単位×250台(47労働局、本省)	-	-	-	-	-	-	-
144		ユーザID/パスワード忘れ対応	モバイル端末に登録されたユーザのパスワード忘れ時の対応を実施する。	<Windowsユーザ情報> 1回程度/年	1回程度/月×(47拠点+本省)	-	-	-	-	-	-
145	モバイル端末へのアプリケーションの配布	動作確認	AP保守担当は、改修したアプリケーションプログラムをテスト検証環境に適用し、動作確認を実施する。	20~30件程度/月×検証環境	-	◎	-	-	-	-	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (キ)パッチ及び最新アップデートプログラムの検証
146		配布	改修したアプリケーションプログラムをモバイル端末へ配布する。	20~30件程度/月×検証環境	-	-	-	-	-	-	
147	マシン運用管理	本番環境	システム運用・保守統括者、運用オペレータは、本番環境の利用状況を把握し、スケジュールを調整する。その結果をシステム管理部門に報告する。	1回程度/日	◎	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ②運用支援業務 オ 環境管理	-
148		テスト検証環境	システム運用・保守統括者は、テスト検証環境の利用状況を把握し、スケジュールを調整する。その結果をシステム管理部門に報告する。	1回程度/日	◎	-	-	-	-		
149	RSシステムユーザの登録・変更・削除		HW/SW/NW保守担当は、RSシステムユーザの登録・変更・削除の依頼を受けた場合、保守クライアント端末のRSシステムの担当者管理機能を使用し、ユーザの登録・変更・削除を実施する。	6回程度/月	-	-	◎	-	-	-	-
150	RSシステムユーザのアカウントロック解除		HW/SW/NW保守担当は、RSシステムユーザのアカウントロック解除の依頼を受けた場合、保守クライアント端末のRSシステムの担当者管理機能を使用し、アカウントロック解除を実施する。	2回程度/月	-	-	◎	-	-	-	-
151	共有フォルダ利用ユーザまたはRSシステムグループの追加・変更・削除		HW/SW/NW保守担当は、共有フォルダ利用ユーザまたはRSシステムグループの追加・変更・削除設定の依頼を受ける。依頼を受けた共有フォルダ利用ユーザまたはRSシステムグループのアカウント・所属・権限を確認し、RSシステムサーバに共有フォルダ利用ユーザまたはRSシステムグループの登録・変更・削除を実施する。	10回程度/月	-	-	◎	-	-	-	-
152	共有フォルダ利用ユーザのアカウントロック解除		HW/SW/NW保守担当は、アカウントロック解除の依頼を受ける。該当ユーザを確認し、アカウントロック解除の処理を実施する。	1回程度/月	-	-	◎	-	-	-	-
153	共有フォルダの作成		HW/SW/NW保守担当は、共有フォルダ作成の依頼を受ける。依頼を受けたフォルダの作成場所を確認し、「エクスプローラ」にてフォルダ作成作業を実施する。	10回程度/年	-	-	◎	-	-	-	-
154	共有フォルダのアクセス権設定		HW/SW/NW保守担当は、フォルダのアクセス権設定の依頼を受ける。設定対象のフォルダを確認の上、「エクスプローラ」にて権限の設定を実施する。	30回程度/年	-	-	◎	-	-	-	-
155	情報セキュリティ事故への対処		システム運用・保守事業者、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当、運用オペレータ及びヘルプデスクは、業務の遂行において情報セキュリティ事故の発生又はその恐れがある場合に、一次的対応、原因分析及び再発防止策検討を実施する。	1回程度/月	◎	◎	◎	◎	◎	◎	6情報セキュリティ要件 (3)情報セキュリティ対策 ②情報セキュリティ事故が発生した場合の対処
156	情報セキュリティ対策の履行状況報告		システム運用・保守事業者、AP保守担当、HW/SW/NW保守担当、運用オペレータ及びヘルプデスクは、社内教育や周知状況を含む情報セキュリティ対策の履行状況について、定期的にシステム管理部門に報告する。	4回程度/年	◎	◎	◎	◎	◎	◎	6情報セキュリティ要件 (3)情報セキュリティ対策 ③情報セキュリティ対策の履行状況の報告

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目		作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
					システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
157	キャパシティ管理	設定	AP保守担当は、システム状況を鑑みて、キャパシティ情報収集ツールの取得対象を分析し、取得対象を選定する。 HW/SW/NW保守担当は、キャパシティ情報収集ツールを設定する。 システム運用・保守統括者は、キャパシティ情報収集ツールの設定作業を監理する。	1回/月 1回/四半期 1回/年 (WebAPサーバ×12サーバ +DBサーバ×6サーバ)	○	◎	○	○	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ソ) キャパシティプランニング
158		分析・報告	運用オペレータは、キャパシティ情報の収集を支援する。 AP保守担当は、収集されたキャパシティ情報を分析し、将来を見越したキャパシティプランニングを策定し、システム運用・保守統括者へ提出する。 HW/SW/NW保守担当は、収集したキャパシティ情報の分析を支援する。 システム運用・保守統括者は、AP保守担当が策定したキャパシティプランニングを評価し、評価結果をシステム管理部門へ報告する。	1回/月 1回/四半期 1回/年 (WebAPサーバ×12サーバ +DBサーバ×6サーバ)	○	◎	○	○	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ソ) キャパシティプランニング
159	利用者への情報発信		システム運用・保守統括者、AP保守担当は利用者へ発信すべき情報を作成する。 ヘルプデスク担当者は内容を確認し、利用者へ当該情報を発信する。		◎	◎	-	○	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (オ) 発信情報整理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ア アプリケーション改修等作業 (ウ) 業務アプリケーションの改修、機能追加等の利用者への周知
160	業務支援作業		システム業務/運用管理者からの作業依頼に基づき業務支援作業を実施する。	-			-			-	-
161		日銀OCR歳入金データ入力	システム管理部門は、受領した日銀領収済通知書情報をチェックする。運用オペレータは、日銀領収済通知書情報を一括でシステムに登録する。また、日銀領収済通知書情報の保障項目にエラーがあった場合、領収済通知書データエラーリストを作成する。	1回/日	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ) 技術支援
162		郵政OCR歳入金データ入力	運用オペレータは、受領した郵政領収済通知書情報をチェックし、郵政領収済通知書情報を一括でシステムに登録する。また、郵政領収済通知書情報の保障項目にエラーがあった場合、領収済通知書データエラーリストを作成する。	1回/日	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ) 技術支援
163		労災行政情報管理システムNFS送信	運用オペレータは、適用台帳更新データを作成し、労災行政情報管理システムへNFS送信結果を確認する。	1回/日	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ) 技術支援
164		労働基準行政情報システムNFS送信	運用オペレータは、監督・安全衛生用適用更新(差分)データ及び監督・安全衛生用継続一括更新(差分)データを作成し、労働基準行政情報システムへNFS送信結果を確認する。	1回/日	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ) 技術支援
165		労災行政情報管理システム用媒体作成(月次)[最終開庁日]	運用オペレータは、労災行政情報管理システムに提供する以下のデータの媒体(DAT)を作成する。 ・縮小適用SAM ・削除SAM	1回/月	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ) 技術支援

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
166	労災行政情報管理システム用媒体作成(月次・年次)[第1開庁日]	運用オペレータは、労災行政情報管理システムに提供する以下のデータの媒体(DAT)を作成する。 <月次> ・徴収KEYM ・RUN15 <年次> ・前年度適用台帳SAM ・前年度収納台帳SAM	1回/月 1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
167	労災行政情報管理システム用媒体作成(月次)[統計]	運用オペレータは、労災行政情報管理システムに提供する以下のデータの媒体(DAT)を作成する。 ・徴収決定データ ・勘定科目データ	1回/月	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
168	労働市場センター用媒体(DVD)作成	運用オペレータは、以下のデータを抽出し、労働市場センター業務室に提供する媒体(DVD)を作成する。 <月次> ・労働市場センター用適用データ ・労働市場センター用年度更新データ ・労働市場センター用適用更新(差分)データ <年次> ・労働市場センター用事務組合データ ・労働市場センター用事務組合委託データ ・労働市場センター用適用台帳データ	1回/月 1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
169	統計情報部事業場データ出力	運用オペレータは、統計情報部事業場データを出力し、媒体(CMT)を作成する。 AP保守担当は、統計情報部用事業場データ出力バッチファイルの修正・配備及び建設業概算保険料範囲中間データファイルの作成・配備を実施する。	2回/年	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
170	CTLIST(徴収簿・徴収状況突合チェックリスト作成)	AP保守担当は、月次、組替決算期間(組替特別期)及び繰越決算期間(繰越特別期)の前に、徴収簿登記済額を入力した内容と債権状況台帳を突合し、突合結果を印書する。また、労働局単位に差額がないことを確認する。	1回/月 +3月上旬複数回	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
171	日本年金機構用媒体作成	運用オペレータは、日本年金機構用適用振分データを抽出し、日本年金機構に提供する媒体を作成する。	1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
172	労働基準行政情報システム用媒体作成	運用オペレータは、労働基準行政情報システムに提供する以下データの媒体(CMT)を作成する。 ・監督・安全衛生用適用更新(全件)データ ・監督・安全衛生用継続一括更新(全件)データ	1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
173	一括変更後労災行政情報管理システム用媒体作成	運用オペレータは、一括変更後に、労災行政情報管理システムに提供する以下のデータの媒体(DAT)を作成する。 ・労災保険給付用適用更新(全件)データ ・労災保険給付用RUN15データ ・労災保険給付用徴収KEYMデータ	1回程度/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
174	口座振替納付書作成	運用オペレータは、口座振替納付書を作成し、システム管理部門によるチェック用口座振替納付書の確認がOKであれば外部委託先に提供する媒体(DVD)と全国労働保険事務組合連合会に提供する媒体(CD-R)を作成する。	4回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
175	納付書(個別分)作成	運用オペレータは、期別納付書を作成し、チェック用期別納付書(個別分)の確認がOKであれば外部委託先に提供する媒体(DVD)を作成する。	3回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
176	納付書(委託)作成	運用オペレータは、期別納付書を作成し、チェック用期別納付書(委託)の確認がOKであれば外部委託先に提供する媒体(DVD)を作成する。	3回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
177	継続メリットマスターデータ登録	運用オペレータは、継続メリットマスター・継続メリット適用事業名簿を基に、継続メリットのデータをシステムに登録する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	2回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
178	報告書作成日情報作成	運用オペレータは、報告書作成日パラメータファイルの内容を基に、報告書作成日情報に登録する。 AP保守担当は、報告書作成日パラメータファイルを作成する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
179	徴収簿再送ファイル作成	運用オペレータは、官庁会計システムで登記エラーとなった徴収簿情報を徴収簿メンテナンス画面にて修正し、エラーの解消した徴収簿情報を官庁会計システムへ送信する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	随時×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
180	年度更新申告書作成	運用オペレータは、年度更新申告書を作成し、チェック用年度更新申告書の確認がOKであれば外部委託先及び職業安定行政関係システムに提供するDVDと会計検査院に提供する媒体(DVD)を作成する。	1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
181	債権管理(組替決算)	運用オペレータは、徴定情報及び収納情報に対して組替処理を行う。徴定情報で収納未済がある場合は、徴定年度が前々年度以前に対する収納未済額を徴定額として、次年度へ繰越す。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
182	債権管理(繰越決算)	運用オペレータは、徴定情報及び収納情報に対して繰越処理を行う。徴定情報で収納未済がある場合は、徴定年度が前年度に対する収納未済額を徴定額として、次年度へ繰越す。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
183	日本年金機構事業データ突合	運用オペレータは、社会保険適用事業所情報と労働保険適用事業場情報を突合せ、未手続事業場の候補を抽出する。	1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
184	収納一括充当	運用オペレータは、年度更新申告書の入力期間中、収納先行された年度更新申告書により過納状態となっている徴収決定情報を一括して充当する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
185	事務組合一括変更	運用オペレータは、事務組合整理番号変更情報ファイルを基に、事務組合整理番号の一括変更を実施する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
186	労働保険番号一括変更	運用オペレータは、年に2回作成する労働保険番号一括変更候補データを基に労働保険番号を一括変更する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	2回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
187	継続一括情報一括変更	運用オペレータは、継続一括情報一括変更データを基に、継続一括情報を一括変更する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	2回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
188	住所一括変更	運用オペレータは、住所変更情報ファイルを基に、住所を一括変更する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	2回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
189	産業分類一括変更	運用オペレータは、産業分類変更情報ファイルを基に、産業分類を一括変更する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
190	パラメータファイル変更	運用オペレータは、年次で、パラメータファイル、Aコンポーネントファイルを変更し、デプロイ作業により配備先サーバに変更したパラメータファイルを配備する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
191	システム運用状態マスタ更新	運用オペレータは、年次で、システム運用状態テーブルを登録する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
192	汎用マスタメンテナンス(監督署安定所)	運用オペレータは、年次で、監督署安定所情報をマスタメンテナンス機能により登録する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
193	業務カレンダーマスタ更新	運用オペレータは、年次で、業務カレンダーテーブルへ翌年度情報を追加登録する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
194	汎用マスタメンテナンス(料率系マスタ)	運用オペレータは、年次で、労災料率、雇用料率、特別加入労災料率、非業務災害率、一般拠出金料率をマスタメンテナンス機能により登録する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション 保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
195	審査定型文の登録	AP保守担当は、審査定型文の登録について、テスト検証環境での動作確認及び本番環境への反映を実施する。	随時×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
196	審査定型文の修正	AP保守担当は、審査定型文の修正について、テスト検証環境での動作確認及び本番環境への反映を実施する。	随時×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
197	審査定型文の削除	AP保守担当は、審査定型文の削除について、テスト検証環境での動作確認及び本番環境への反映を実施する。	随時×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
198	電子申請宛先情報の管理	AP保守担当は、労働局・労働基準監督署・公共職業安定所の統廃合及び所在地・名称変更を契機として宛先情報を更新し、e-Govに公開する。 運用オペレータは、手続一括登録ファイルを媒体(CD)に書き込む。	1回程度/年	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
199	手続情報・申請書様式情報の登録・更新	AP保守担当は、法令改正等を契機として手続情報・申請書様式情報を新たに作成又は更新し、e-Govに公開する。 運用オペレータは、手続一括登録ファイルを媒体(CD)に書き込む。	2回程度/年	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
200	手続情報の削除	運用オペレータは、法令改正等を契機として不要となった手続情報を削除し、e-Govに公開する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
201	申請書様式情報の更新(不定期)	AP保守担当は、様式の改訂等を契機として申請書様式情報を更新し、e-Govに公開する。 運用オペレータは、手続一括登録ファイルを媒体(CD)に書き込む。	1回程度/年	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
202	業務バッチ処理終了確認	運用オペレータは、更新系、検索系処理閉塞後の業後バッチ処理の終了を確認し、基盤系業後バッチを開始する。	1回/日	○	-	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	-
203	処理状態管理マスタ更新	運用オペレータは、組替決算直前に、処理状態管理テーブルの法定納期等を翌年度用に更新する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
204	労災行政情報管理システム用媒体作成(年次)[統計]	運用オペレータは、労災行政情報管理システムに提供する微定額ファイルデータの媒体(DAT)を作成する。	1回/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
205	金融機関情報更新	運用オペレータは、金融機関コードマスタ(当月差分)ファイルから、金融機関コードマスタを作成する。 作成した金融機関コードマスタを読み込み、金融機関情報を更新する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
206	汎用マスタメンテナンス(延滞金利率)	AP保守担当は、年次で、延滞金利率情報をマスタメンテナンス機能により登録する。 運用オペレータは、保留状態である業務処理終了イベント送信ジョブネットを保留解除等を実施する。	1回/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
207	汎用マスタメンテナンス(社保業態区分マスタ)	運用オペレータは、随時で、社保業態区分マスタをマスタメンテナンス機能により登録する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
208	申請書様式情報の更新(年次)	AP保守担当は、次年度向けに申請書様式情報を更新し、e-Govに公開する。 運用オペレータは、手続一括登録ファイルを媒体(CD)に書き込む。	1回/年	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
209	徴収決定・収納状況一覧表データ作成	運用オペレータは、随時で、徴収決定・収納状況一覧表(その他)用のデータを作成する。	1回程度/年	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
210	RUN15(抽出分)報告書作成	AP保守担当は、随時で、RUN15(抽出分)報告書EXCELファイルを作成する。	1回/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
211	労災行政情報管理システムNFS受信	運用オペレータは、労災行政情報管理システムより、改定確定保険料決定通知書データについてNFS受信結果を確認する。	1回/日	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
212	改定確定保険料決定通知書データ登録	運用オペレータは、労災行政情報管理システムからの改定確定保険料決定通知書データを基に、改定確定保険料決定通知書情報をシステムに登録する。	1回/日	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
213	総務省用データ(媒体(DVD))作成(月次)	運用オペレータは、総務省に提供する総務省統計局統計調査部用適用更新(全件)データの媒体(DVD)を作成する。	1回/月	○	○	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
214	労働局適用徴収業務支援システム向け保険料申告書未処理事業一覧表作成	運用オペレータは、依頼を受理した都道府県に対する保険料申告書未処理事業一覧表を作成するため、ジョブ管理ソフトウェアのスケジュール及び抽出する都道府県番号を設定する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
215	労働局適用徴収業務支援システム連携データ再実行	運用オペレータは、労働局適用徴収業務支援システム連携データ抽出失敗時または導入開始時の場合、翌日以降にデータ抽出の再実行を行うためジョブスケジュールを設定する。 AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
216	重要イベントに向けたテスト検証環境での事前リハーサル	AP保守担当は、労働保険適用徴収システムにおける重要イベントに向け、事前にテスト検証環境でリハーサルを行い、対象アプリケーションに問題がないことを確認する。	20件程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
217	サーバのパスワード変更作業	運用オペレータは、事業場環境、テスト検証環境及び本番環境サーバについて、システムユーザのパスワードが期限切れとなる前に、パスワード変更作業を実施する。	4回/年×3サーバ	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
218	MPN国庫金接続試験に係る作業	AP保守担当は、MPN国庫金接続試験に係る試験データ作成、試験環境構築及び試験対応を実施する。	1回/年	○	◎	○	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	8 テスト要件 (3)外部連携テスト
219	e-Govテスト検証環境(仕様変更環境及び保守環境)への様式登録作業	AP保守担当は、電子申請仕様変更環境及び保守環境について、改修を行った電子申請様式の登録作業等を実施する。 また、テスト検証環境での動作確認を実施する。	4回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
220	電子申請停止用CSVファイルの作成	AP保守担当は、電子申請機能の停止をe-Gov運用センター宛に依頼するための申請用CSVファイルを作成する。また、テスト検証環境での動作確認を実施する。	4回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
221	法定点検対応	運用オペレータ及びAP保守担当は、電気事業法に基づく自家用電気工作物保安管理規定により、毎年1回上石神井庁舎電算棟全館停電し、電気設備等保守点検を実施することとなっているため、実施前後におけるサーバ群のシャットダウン及び再起動を実施する。	1回/年×120サーバ ※夜間・休日対応	○	◎	○	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
222	開発業者瑕疵対応資材の受入れテスト	AP保守担当は、開発業者が瑕疵対応した資材について、本番環境リリース前にテスト検証環境にて受入れテストを実施する。	20回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	8テスト要件 (2)他事業者による改修等アプリケーションの検証
223	改修対応事業者資材の受入れテスト	AP保守担当は、改修対応事業者が修正した資材について、本番環境リリース前にテスト検証環境にて受入れテストを実施する。	420件程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	8テスト要件 (2)他事業者による改修等アプリケーションの検証
224	外部連携テスト	AP保守担当は、他システムの改修、更改及び定期的な動作確認試験等に伴い、アプリケーションを含む動作確認を実施する。また、関連事業者で対応が必要な事項について、関連事業者に協力依頼等の調整を実施する。	4回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	8テスト要件 (3)他外部連携テスト

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
225	口座振替用金融機関マスタメンテナンス	運用オペレータは、口座振替用金融機関のマスタメンテナンスを実施する。AP保守担当は、テスト検証環境での動作確認を実施する。	6回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
226	電子申請入力項目説明コード書換え	AP保守担当は、原本保管DBサーバにログオンし、電子申請マスタ情報(入力項目説明)CSVファイルを修正する。電子申請マスタメンテナンスツール(入力項目説明書換え)を実行する。また、テスト検証環境での動作確認を実施する。	1回程度/年×2(検証環境・本番環境)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
227	電子申請様式情報メンテナンス	AP保守担当は、運用管理端末よりジョブ管理ソフトウェアを起動する。電子申請様式情報メンテナンスジョブを即時実行した後、当該ジョブの保留を解除する。当該ジョブ終了後、実行結果を確認する。また、テスト検証環境での動作確認を実施する。	6回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
228	労働保険適用徴収システムの保険料率及び年度の切替作業	AP保守担当は、電子申請仕様変更環境、本番環境の労働保険適用徴収システムの保険料率及び年度の切替作業を実施する。	1回/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
229	金融機関マスタCSVファイルの作成依頼	AP保守担当は、金融機関マスタファイルCSVの内容を確認する。問題がある場合は、適宜修正して、別媒体に記録する。	1回/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
230	本番データのデータ抽出作業	AP保守担当は、システム運用管理者からの依頼により、本番環境の業務データを抽出し、その結果を報告する。	6回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
231	本番データのデータ補正	AP保守担当は、システム運用管理者からの依頼により、本番環境の業務データに対して補正作業を実施する。本番環境への補正作業はテスト検証環境で確認後に作業を実施する。	6回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
232	ドキュメントの補正作業	AP保守担当は、運用手順書等のドキュメントに軽微な修正が発生した場合、システム運用管理者からの依頼により、ドキュメントの補正作業を実施する。	4回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ア)ドキュメント管理
233	本番環境のサーバ環境の設定変更作業	HW/SW/NW保守担当は、システム運用管理者からの依頼により、本番環境のサーバ環境の設定変更を実施する。本番環境への設定変更作業はテスト検証環境で確認後に作業を実施する。AP保守担当は、設定作業を支援する。	6回程度/月	○	○	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (カ)設定パラメータの変更
234	MPN金融機関情報の登録	AP保守担当は、システム運用管理者からの依頼により、本番環境のMPN金融機関情報の登録を実施する。本番環境への設定変更作業はテスト検証環境で確認後に作業を実施する。	10回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
235	外字追加	AP保守担当は、アプリケーション関連外字追加作業の場合、システム運用管理者からの依頼により、作業計画書及びオペレーション指示書を作成し、テスト検証環境への外字追加作業を実施する。また、本番環境への外字追加作業に立ち会う。 HW/SW/NW保守担当は、プラットフォーム関連外字追加作業の場合、システム運用管理者からの依頼により、作業計画書及びオペレーション指示書を作成し、テスト検証環境への外字追加作業を実施する。また、本番環境への外字追加作業に立ち会う。 運用オペレータは、作業計画書、オペレーション指示書及び運用手順書を基に、本番環境への外字追加作業を実施する。	1回程度/年	○	◎	◎	◎	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
236	ジョブスケジュール作成支援	AP保守担当は、システム運用管理者からの依頼により、ジョブスケジュールを作成する。	4回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
237	情報セキュリティ監査支援	AP保守担当及びHW/SW/NW保守担当は、第三者機関等による情報セキュリティ監査を受ける場合に、システム管理部門の対応を支援する。	1回程度/年	○	◎	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	6情報セキュリティ要件 (3)情報セキュリティ対策 ①基本方針
238	情報セキュリティ対策実施	AP保守担当及びHW/SW/NW保守担当は、保守対象のアプリケーションにおいて、改善の必要性が指摘された場合に、情報セキュリティ対策を実施する。	1回程度/年	○	◎	◎	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	6情報セキュリティ要件 (3)情報セキュリティ対策 ①基本方針
239	RS-J・事務組合担当者コードの変更	AP保守担当は、RS-J・事務組合担当者コードの変更にかかる更新及び確認用のSQL文を作成し、保守サーバにて検証する。その後、該当する労働局のRSシステムサーバにてデータ更新作業を実施する。更新後、動作確認を実施する。	20回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
240	RS-B・キー変更情報の削除	AP保守担当は、RS-B・キー変更情報データの削除にかかる更新及び確認用のSQL文を作成し、保守サーバにて検証する。その後、該当する労働局のRSシステムサーバにてデータ更新作業を実施する。更新後、動作確認を実施する。	6回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
241	RS-B・文書種類マスターデータの削除	AP保守担当は、RS-B・文書種類マスターデータの削除にかかる更新及び確認用のSQL文を作成し、保守サーバにて検証する。その後、該当する労働局のRSシステムサーバにてデータ更新作業を実施する。更新後、動作確認を実施する。	6回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (セ)データ検証
242	RS-J・総コンデータ等事務組合連携データ取込み支援	AP保守担当は、労働局職員が行うRS-J・総コンデータ等事務組合連携データ取込みについて、エラーデータ発生時等に該当する労働局のRSシステムサーバにてデータ調査、対応方法を回答する。	2回程度/年×47拠点	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (サ)調査確認依頼
243	RS-J・メリット料率の設定支援	AP保守担当は、労働局職員が行うRS-J・メリット料率取込みについて、エラーデータ発生時等にデータ調査、対応方法を回答する。	1回程度/年×47拠点	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (サ)調査確認依頼

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
244	RS-J・保険料率情報の設定	AP保守担当は、RS-J・雇用保険料率、労災保険料率、一般拠出金料率を労働局RSサーバに追加登録する。	1回程度/年×47拠点(労働局サーバ) 1回程度/年×1サーバ(保守サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
245	RS-J・延滞金率情報の設定	AP保守担当は、RS-J・延滞金率を労働局RSサーバに追加登録する。	1回程度/年×47拠点(労働局サーバ) 1回程度/年×1サーバ(保守サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
246	RS-J・報奨金情報の設定	AP保守担当は、RS-J・報奨金定額、報奨金定率を労働局RSサーバに追加登録する。	1回程度/年×47拠点(労働局サーバ) 1回程度/年×1サーバ(保守サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
247	RS-J・イベント日情報の設定	AP保守担当は、RS-J・法定納期や督促期限日等のイベント日の情報を労働局RSサーバに追加登録する。	1回程度/年×47拠点(労働局サーバ) 1回程度/年×1サーバ(保守サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
248	産業分類情報の一括変更	AP保守担当は、労働局のRSサーバの産業分類情報を一括変更する。	1回程度/年×47拠点(労働局サーバ) 1回程度/年×1サーバ(保守サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
249	年度切り替え(RS-C・RS-B・RS-J)時の対応支援	AP保守担当は、労働局のRSサーバに接続し、RS-C・RS-B・RS-J毎の年度切り替え状況を監視する。	1回程度/年×47拠点(労働局サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
250	サンプル帳票(RS-C・RS-B・RS-J)の印刷	AP保守担当は、RSシステムの保守クライアント端末よりRS-C・RS-B・RS-Jのサンプル帳票印刷を行う。帳票印刷に必要なデータが不足している場合にはデータ入力を行う。また、必要に応じて印刷帳票にマスキングを行う。	30回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
251	システムインストーラの作成	AP保守担当は、最新資料をもとにインストーラを作成する。また、必要な場合にインストール手順書、動作確認手順書を改訂する。	2回程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ア アプリケーション改修等作業 (イ)業務アプリケーションの改修、機能追加等の実施
252	システムインストール端末の入替対応	AP保守担当は、RSシステムインストール端末の入替時にRSシステムの最新資源の配布及び労働局職員による初回動作確認を支援する。	6回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援

(※1) 作業担当者欄の凡例⇒◎:主担当、○:支援
 (※2) 追加:新規に記述を追加、変更:運用設計書上の作業担当者を変更
 (※3) 障害の内容に該当する保守が作業を担当

No.	作業項目	作業概要	作業頻度	作業担当者(※1)					仕様書記載箇所	
				システム運用・保守統括者	AP保守担当	HW/SW/NW保守担当	運用オペレータ	ヘルプデスク	システム運用・保守統括者	アプリケーション保守
253	RSシステムに関する調査	AP保守担当は、RSシステムに関する調査依頼や質問について調査し回答する。	10~20回程度/月	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (サ)調査確認依頼
254	RSシステムと他のシステムとのデータ突き合わせ作業支援	AP保守担当は、データ抽出依頼に対して、該当する労働局のRSシステムサーバにてデータを抽出・集計し、他システムとのデータ突き合わせ用データを作成する。	3回程度/年×47拠点 (労働局サーバ) 15回程度/年×1サーバ (保守サーバ)	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ス)業務支援
255	RSシステム利用に関する提言	AP保守担当は、RSシステムの効率的な使用方法を提言する。	50~100件程度/年	○	◎	-	-	-	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	11保守要件 (1)アプリケーション保守要件 ①個別要件 ウ 保守一般 (ケ)技術支援
256	改善要望一覧作成	ヘルプデスクは、ヘルプデスク経由の改善要望を一覧表として作成し、システム管理部門に報告する。	5回程度/月	-	-	-	-	◎	10運用要件 (1)運用業務 ①システム運用・保守統括業務 ア 保守作業管理 (ア) 保守業務監理	-